

MT8870Aで使用する カスタム波形ファイルの生成

ユニバーサルワイヤレステストセット MT8870A

はじめに

このアプリケーションノートでは、MT8870A 波形生成ツールを使用してカスタム波形ファイルを生成し、MT8870Aにロードする方法を説明します。

MV8870xxA 波形ファイルオプションを購入すると、無線規格に準拠した標準波形ファイルがMT8870Aにプリインストールされます。標準波形以外の波形を使用してテストする必要がある場合には、Waveform File Generatorを使用して、カスタム波形ファイルを作成することができます。

波形ファイルの生成

1. Anritsu CombiView、およびCombiView SRW Appletをインストールします。
注：インストールが完了するまでに数分かかる場合があります。
2. Waveform File Generatorを起動します。

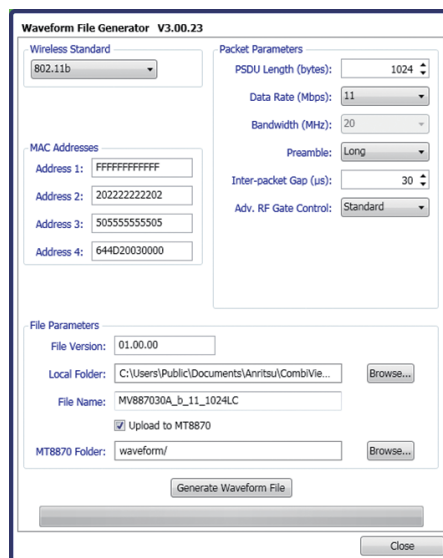
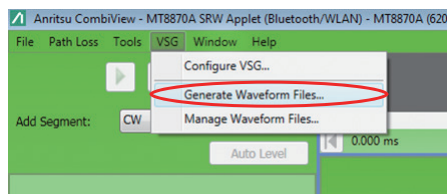


図1. Waveform File Generator

3. 無線規格 (802.11a/b/g/n/p/ac、またはBluetooth) を選択します。
4. 必要に応じて“Packet Parameters”を選択します。
5. “Address 1”にてDUTのWLAN MACアドレスまたはBluetoothアドレスを設定します。
MACアドレスがないとテストに失敗するといったケースはあまりありませんが、必要とされている場合は設定してください。
 - “Address 1”は、送信先のWLAN MACアドレスまたはBluetoothアドレスです。
 - “Address 2”(WLANのみ)は、送信元のMACアドレスです。
 - “Address 3”(WLANのみ)は、BSSIDです。
 - “Address 4”(WLANのみ)は、テストに関係しません。
6. “File Parameters”はデフォルト設定のままとします。
 - ファイルは、“Local Folder”で指定された場所に生成されます。デフォルトフォルダは、
[C:¥Users¥Public¥Documents¥Anritsu¥CombiView¥SRWApplet¥SRW Waveform File]
 - ファイル名は、無線規格およびパラメータ設定に基づいて自動的に設定されます。すべてのカスタム波形ファイルのファイル名は“C”で終わります。
7. [Generate Waveform File] をクリックします。

波形ファイルをMT8870Aにロード

1. Waveform File Generatorの[Upload to MT8870A]にチェックを入れます。
2. [Generate Waveform File] をクリックします。生成されたカスタム波形は、自動的にMT8870Aへアップロードされます。
 - 生成された波形ファイルは、MX887900A ユーティリティツールを使用してMT8870Aにロードすることもできます。

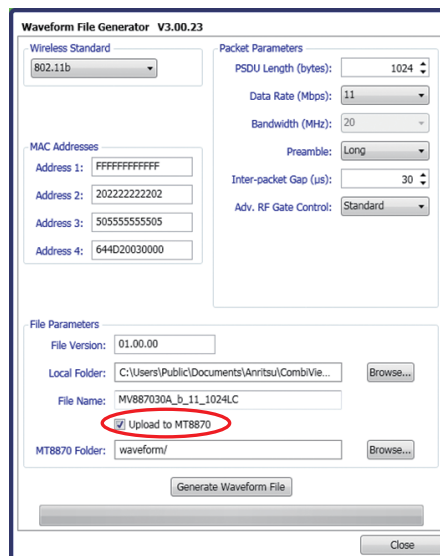


図2. Upload to MT8870A